



山形県立山形西高等学校 放課後実験倶楽部

山形市鉄砲町一丁目15番64号



メダカを通して、地域の自然を学ぶ

Action

2018年から山形市内の小学校でビオトープづくりを手伝いながら、在来生物であるのキタノメダカの生息状況や環境の変化について小学生と共に学んできた。県内に生息しているメダカはキタノメダカであり、ヒメダカはミナメダカであること、県内に生息しているキタノメダカもいくつかのグループに分類されることも活動を通して学んできた。昨年の5月にキタノメダカを西小のビオトープに放流したところ、今では数百匹以上になっている。キタノメダカの数が増えたことで、ヤゴやマツモムシなどを確認できるようになった。ビオトープが無い他の小学校でもこのような学習ができるように、プラスチック製のコンテナを簡易ビオトープとして利用することができないか研究してきた。今年の10月に2つの小学校に簡易ビオトープを設置し、環境学習に活用している。今後は、多くの小学校に簡易ビオトープを設置し、環境学習に利用してもらえるよう活動を継続していく。